

名前（ ） 日づけ（ / ） できた数（ /28）

**使い方** 本文を声に出して一度読んでから、傍線①～⑮の番号を手がかりに解きます。この章段の山は「うつくし=かわいい」の一語と、助動詞「けり・たり・り」、そして打消接続の「で」です。

**あらすじ**＝清少納言が「かわいい」と感じるものを次々に書き並べた章段。瓜に描いた幼い子どもの顔、ねずみの鳴きまねに飛びはねて来る雀の子、はって来る道で小さなごみをすばやく見つけ、かわいらしい指でつまんで大人に見せる二、三歳の幼児、髪が目にかかったのをかき払いもせず首をかしげて物を見る子ども。挙がるのはどれも、小さくて幼く、あどけないものばかりです。

## 一次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

① うつくしきもの。② 瓜にかきたるちこの顔。雀の子の、③ ねず鳴きするに④ をどり来る。  
⑤ 二つ三つばかりなるちこの、いそぎて⑥ はひ来る道に、⑦ いとちひさき塵のありけるを⑧ 目ざとに見つけて、いと⑨ をかしげ  
なる⑩ およびにとらへて、大人などに⑪ 見せたる、⑫ いうつくし。  
頭は⑬ あまそぎなるちこの、目に髪⑭ のおほへるを⑮ かきはやらで、うちかたぶきて物など見たるも、うつくし。  
語注 うつくし＝かわいい。愛らしい。ちこ＝幼い子ども。赤ん坊。ねず鳴き＝ねずみの鳴き声に似せて口を鳴らすこと。雀を呼び寄せるときにした。をどる＝飛びはねる。ばかり＝くぐらい。おおよその程度を表す。塵＝ごみ。ちり。目ざとに＝目ざとく。小さなものでもすばやく見つけるさま（形容動詞「目ざとなり」の連用形。形容詞「目ざとし」と同じ系統の語）。をかしげなり＝いかにもかわいらしい様子だ。および＝指。あまそぎ＝肩のあたりで切りそろえた子どもの髪型。尼そぎ。かきはやる＝手でさつとかき払う。うちかたぶく＝首を少しかたむける。

うつくしきもの

A 語句の意味と読み (1～7)

- (1) ① 「うつくしきもの」の「うつくし」の意味を書け。
- (2) ② 「瓜にかきたるちごの顔」の「ちご」の意味を書け。
- (3) ③ 「ねず鳴き」とは、どうすることか説明せよ。
- (4) ④ 「二つ三つばかりなるちご」の「ばかり」の意味を書け。
- (5) ⑤ 「目ざとに」の意味を書け。
- (6) ⑥ 「をかしげなる」の、ここでの意味を書け。
- (7) ⑦ 「あまそぎ」とは、どのような髪型か書け。

B 文法 (助動詞・助詞) (8～13)

- (8) ⑧ 「をどり来る」を単語に分け、それぞれの動詞の終止形を書け。
- (9) ⑨ 「いとちひさき塵のありけるを」の「ける」は、どの助動詞が活用したものか。終止形と文法的意味を書け。
- (10) ⑩ 「いとちひさき塵のありけるを」の「塵の」の「の」の用法(はたらき)を書け。
- (11) ⑪ 「見せたる」の「たる」は、どの助動詞が活用したものか。終止形・文法的意味・活用形を書け。
- (12) ⑫ 「おほへる」を単語に分け、「おほへ」の終止形と、「る」が何の助動詞の何形かを書け。
- (13) ⑬ 「かきはやらで」の「で」の文法的意味を書け。

C 主語・指す内容 (14、17)

(14) ⑥「はひ来る」の主語にあたる部分を、本文中から一続きで抜き出せ(十一字)。

(15) ⑩「および」とは、だれの、体のどの部分か。本文中の語を用いて答えよ。

(16) ⑪「見せたる」とあるが、幼児は何を大人に見せたのか。本文中の語を用いて答えよ。

(17) ⑫「いとうつくし」は、本文のどの部分を受けているか。始めと終わりの四字を書け。

D 口語訳 (18、21)

(18) ②「瓜にかきたるちごの顔」を現代語訳せよ。

(19) ③・④を含む「雀の子の、ねず鳴きするにをどり来る」を現代語訳せよ。

(20) ⑦「いとちひさき塵のありけるを」を現代語訳せよ。

(21) ⑭・⑮を含む「目に髪のおほへるをかきはやらで」を現代語訳せよ。

E 内容・記述 (22～25)

(22) ⑤ 「二つ三つばかりなるちこ」のしぐさのうち、筆者がとくに心をひかれたのはどのような点か。⑧ 「目ざとに」に注目して三十五字以内で書け。

(23) ⑬ 「あまそぎ」の子どものどんなところに、筆者はかわいらしさを感じているか。四十字以内で書け。

(24) ① 「うつくしきもの」として挙げられているものを、四つ簡潔に書け。

(25) ① 「うつくしきもの」として挙げられたものに共通する特徴を、三十字以内で書け。

F 文学史 (26～28)

(26) ① 「うつくしきもの」を含むこの文章の出典の書名・作者・成立した時代を書け。

(27) ① 「うつくしきもの」を含むこの作品の、文章の種類（ジャンル）を漢字二字で書け。

(28) ① 「うつくしきもの」のように、同じ種類のものを次々に書き並べた章段を何と呼ぶか。

【テスト直前チェック】この三つ ①「うつくし」=かわいい・愛らしい。「美しい」と訳したらそこでバツ。「ちこ=幼い子ども」「および=指」「目ざとに見つけて=すばやく見つけて」も、そのまま出ます。 ②テストに出る助動詞はこの四つ。「ありける」=過去「けり」の連体形／「見せたる」=完了・存続「たり」の連体形（ここは完了で「見せた」）／「おほへる」の「る」=完了・存続「り」の連体形／「二つ三つばかりなるちこ」「あまそぎなるちこ」の「なる」=断定の助動詞「なり」の連体形。 ③「かきはやらで」の「で」は打消の接続（～ないで）。ここで差がつかます。記述の答えは「小さい・幼い・あどけない」の三語に集まります。